

「STOP! ヒートショック®」プロジェクトについて

東京ガス株式会社

東京ガス株式会社は、今年度も「STOP!ヒートショック®」プロジェクトによる取り組みを推進しております。「STOP!ヒートショック®」プロジェクトとは、ヒートショックの認知度向上と対策の更なる普及・啓発を目的に、東京ガスが幹事企業として2018年11月に立ち上げたもので、これまで協賛企業と共にイベント開催や啓発ツールの配布、公式ウェブサイト等を通じた発信活動を行ってまいりました。

2020年度の主な取り組みは、新型コロナウイルス感染拡大の影響により在宅時間が増加し、これまで以上に住環境の重要性や関心が高まっていることから、浴室以外のヒートショック対策についてのコンテンツを充実させるとともに、ウェブを活用したキャンペーン等を実施するものです。

ウェブキャンペーンは、ヒートショック対策について楽しく学ぶことができる間違い探しクイズを出題するもので、応募者の中から抽選で当選された方に賞品をプレゼントしました(2020年12月14日~2021年1月13日実施)。また、ウェブを通じたヒートショック対策の啓発を目的として、公式ウェブサイト(<https://heatshock.jp/>)より、ご自宅で楽しみながらヒートショックについて学べるSTOP!ヒートショックスペシャルコンテンツを提供しております。

東京ガスは、本プロジェクト活動を通じ、ヒートショックに関する正しい知識の普及に努めるだけでな



「STOP! ヒートショック」とは、ヒートショックに関する正しい理解と対策方法を社会に広め、一人でも多くの方にリスクを回避いただけるように、企業協働で推進する啓発活動です。



【公式ウェブサイトへのアクセスはこちらから】

く、安心な暮らしに役立つ、生活に密着した具体的な対策アクションの発信、温度のバリアフリー化の提案を行っております。また、新たな協賛企業・後援団体の参画によってプロジェクトの規模が拡大しており、今後もプロジェクト参加企業と連携し、ヒートショックの啓発を推進してまいります。

■「STOP!ヒートショックスペシャルコンテンツ」について

ヒートショックについてわかりやすく学べるオリジナルの動画や、お子さまでも楽しめる塗り絵等を提供いたします。コンテンツは活動期間中順次拡充を予定しており、どなたでもご利用いただけます。



【「STOP!ヒートショックスペシャルコンテンツ」イメージ】

【協賛企業】

幹事企業：東京ガス株式会社
株式会社コロナ、セコム株式会社、ダイキン工業株式会社/ダイキンHVACソリューション東京株式会社、TOTO株式会社、株式会社ノーリツ、パーパス株式会社、株式会社LIXIL、リンナイ株式会社、前澤リビング・ソリューションズ株式会社、三菱ケミカルインフラテック株式会社、三菱ケミカル・クリンスイ株式会社、YKK AP株式会社

【協力企業】

パートナー：一般財団法人日本気象協会
後援：一般財団法人 高齢者住宅財団、一般社団法人 住宅リフォーム推進協議会、一般財団法人 ベターリビング、一般社団法人 リビングアメニティ協会

■ヒートショック予報について

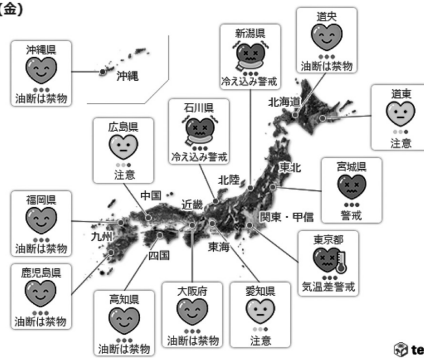
東京ガス株式会社と一般財団法人日本気象協会が共同開発した「ヒートショック予報」は、今年度も2021年3月末まで提供いたします。

ヒートショック予報は、気象予測情報にもとづく家の中でのヒートショックのリスクの目安を5種類3ランクでお知らせするものです。全国の市区町村約1,900地点の予報を「tenki.jp^{※1} (<https://tenki.jp/heatshock/>)」でご覧いただけるだけでなく、お客さまのお住まいに合った「ヒートショック予報 (パーソナル予報) (<https://hs-forecast.tokyo-gas.co.jp/HsForecastTop>)」をmyTOKYOGAS^{※2}でご覧いただくこともできます。お住まいの構造や設備等により健康への影響は異なりますが、入浴時には浴室や脱衣室を暖めるきっかけにいただき、安心して寒い冬もお過ごしいただきたいと考えております。

■ヒートショック予報

○日14:00発表

○月○日(金)



tenki.jp



【提供の画像イメージ】

※1 一般財団法人日本気象協会の公式天気予報専門メディア

※2 東京ガスが提供するウェブ会員サービスで、毎月のガス・電気の料金や使用量等を確認することができる